

令和2年3月21日

平成31・令和元年度 指導普及事業報告（指導委員会）

1、NTSチャレンジトレーニング報告

1月にU13（1/11～13）、U16（1/4～6）

センタートレーニングを実施。

（男子）大同特殊鋼・（女子）大同大学

☆来年度は、栃木県にて開催予定だが、関東ブロックとしては、実施しない可能性。

2、KTS関東トレーニングシステム報告

12月8日（東京都開催：明星高校体育館）。

日本ハンドボール協会に登録された小学生で、各チームから推薦された選手2名（男女で4名）と指導者1名。

今後：全チームが出てほしい。指導者が引率できないので参加しないチームが多いが、指導者の引率は強制にしない方向→保護者が引率するので良いのではないか。各チームで2名だが、キーパーを出したい場合は、3名許可する。

男子・女子・GKのコート準備（3コート）があると良い。

来年度は埼玉県開催。御協力を。

12月6日（日）彩の国くまがやドーム

3、日本スポーツ協会公認資格保有義務化について

全ての競技者の安心・安全とやりがいのために

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格保有者の登録を義務づける。

コーチ4～1の4種類、スタートコーチ。

・義務化の目的：

1、競技者にハラスメントのない競技環境を保証する。

スポーツ・インテグリティ（コンプライアンス含む）

…スポーツが様々な脅威により価値を落とすことなく、高潔で品位のある状態に保つこと

リスクマネジメント

2、競技者の有能さ、自信、関係性、人格の向上を目指したコーチングを実践できる指導者を増やす。

アスリート・センタード・コーチング（競技者本人の学びおよびやりがい）

アスリートを取り巻く人々も幸せに。

3、指導者の社会的地位（ステータス）を向上させる。

コーチングの対価

マッチングサイト

今後の計画

2021、4～資格保有義務化開始（移行期間3年間）

（つまり、2024、4～全員が資格保有者）

☆スタートコーチ養成講習会

集合講習7時間（1日で取れる資格）

15,500円（リファレンスブック代・登録料）

+α（会場費・講師謝礼：受益者負担）

4、令和元年度日本ハンドボール協会指導委員会会議及び研修会について

2月22、23日（土、日）、東京理科大学 神楽坂キャンパス232教室にて。

1、ブロックおよび都道府県協会指導委員長の業務（指導委員会 亀井 良和 氏）

2、指導者資格保有義務化10年計画の段階的实施（指導委員会 藤本 元 氏）

3、日本ハンドボールの一貫指導（指導委員会 麻生 薫 氏）

4、日本の男子ハンドボールのユース・ジュニア育成の成果とこれからのビジョン
（男子強化部会副部長 滝川 一徳 氏）

5、ハンドボール指導現場における危機管理（指導委員会 竹内 貞明 氏）

6、ハンドボール指導者に求められる能力（指導委員会 藤本 元 氏）

7、スポーツ・インテグリティ（指導普及本部長 三輪 一義 氏）

5、2020（JSP0）公認コーチ3養成講習会

令和2年6月26日（金）～29日（月）愛知県名古屋市を予定

受講希望者取りまとめを開始します。（ただし基準あり。）

この総会終了後、申し出てください。

6、2020年度ハンドボール競技規則改定における「ボール規定」変更

小学生：男子1号球・女子0号球

中学生：男子2号球・女子1号球

育成年代にあたる小・中学生においては、ボールサイズ、重量について、IHFが新たに規定した「Handballs played without resin」（松ヤニを使わなくてもいいように）に則ったボールへ。

2021、4～実施予定。